

## 第48回技能五輪全国大会 (技能ルネッサンス！かながわ2010)

神奈川県立小田原城北工業高等学校長 長田 利彦

### 1. はじめに

第48回技能五輪全国大会（技能ルネッサンス！かながわ2010）が10月22日(金)から10月25日(月)にかけて開催された。22日(金)には、パシフィコ横浜大ホールにおいて開会式が行われ、フリース盤職種に出場する石本直也さんが参加選手1,028名を代表して力強い選手宣誓を行い、23日(土)・24日(日)の2日間（一部職種では先行して競技を実施）にわたって県内9会場で熱き戦いが繰り広げられた。また、県内工業高校による「ものづくり体験」や、EV車の展示等をはじめとしたイベントも行われ、多くの来場者でにぎわった。

### 2. 技能五輪全国大会とは

技能五輪全国大会は、青年に対して技能者と

しての努力目標を与えること、そして、大会の開催地域の若者に対して優れた技能に触れる機会を提供することにより、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重の機運の醸成を図ることを目的に1963年（昭和38年）東京で第1回が開催された。その後、第28回までは東京都と千葉県を主会場として開催されたが、29回以降は日本全国の会場で実施されるようになった。

大会は、原則として毎年11月頃に開催されるが、国際技能競技大会（通称：技能五輪国際大会）が2年毎に開催されるので、国際大会開催の前年の全国大会は、国際大会への派遣選手選考会（国際技能競技大会予選）を兼ねている。

国際大会は、1947年スペインで若年技能工の公開競技会が開催されたが、1950年のスペイン（マドリッド）で開催されたのが、事実上最初



会場入口（パシフィコ横浜）



建築大工職種の競技風景



電子機器組立に臨む工業高校生

の国際大会とされている。日本では、1970年（東京）、1985年（大阪）、2007年（静岡）と過去3回開催されている。

技能五輪全国大会に出場するには、満年齢23歳以下（メカトロニクス及び製造チームチャレンジ職種は、満24歳以下）の日本国籍を有する者で、過去の技能五輪国際大会で同一職種

の競技に参加したことがなく、かつ、次のいずれかに該当し、都道府県職業能力開発協会から中央職業能力開発協会に推薦された者となっている。

- 技能五輪全国大会地方予選（技能五輪地方大会とも呼ばれる）で優秀な成績を収めた者
- 地方予選で競技が実施されない職種においては、優秀な技能を有する者

### 3. 高校生の出場

技能五輪の競技種目は45職種あるが、神奈川大会では、39職種が実施され、高校生は11職種に20チーム32名（男子23名、女子9名）が出場し、日頃鍛えた高度な技と不屈の精神を遺憾なく発揮し、一般の選手や大学生たちに負けない競技が繰り広げられた。表1は出場チームで、表2は入賞者の一覧表である。

競技職種名	所属先学校名	出場選手名
メカトロニクス	岐阜県立岐阜工業高校	山田 貴之・山脇 寛之
旋盤	愛媛県立松山工業高校	高田 東吾
電気溶接	兵庫県立姫路工業高校	藤田 和久
配管	広島市立広島工業高校	先瀆 有佳梨
電子機器組立	岐阜県立岐阜工業高校	樋口 友康
建築大工	群馬県立前橋工業高校	猪俣 雄輔・関口 達也
	名古屋市立工芸高校	岡崎 友亮・岡本 悠希
	熊本県立球磨工業高校	月足 高志・長沼 大生
フラワー装飾	静岡県加藤学園暁秀高校	久保田 なつみ
自動車工	兵庫県立東播工業高校	山岡 寛尚
造園	群馬県立勢多農林高校	青木 優・高橋 沙季
	京都府立農芸高校	西田 真登・野々口 貴文
	大阪府立園芸高校	櫻原 佐代子・西田 雄一郎
	長野県立臼田高校	箕輪 孝祐
	山口県立宇部西高校	池田 雄樹・三原 眞子
	沖縄県立中部農林高校	上間 明人・渡口 泰秀
日本料理	山形県山形学院高校	阿曾 楓・五十嵐 望
	山口県中村女子高等学校	國政 康恵・横田 歩乃加
	宇部フロンティア大学付属香川高校	石田 竜也
とび	埼玉県立大宮工業高校	嶋田 裕太・松村 明信

表1 出場チーム

競技職種名	賞	学校名	氏名
建築大工	銅賞	群馬県立前橋工業高校	猪俣雄輔
フラワー装飾	銀賞	静岡県加藤学園暁秀高校	久保田なつみ
造園	敢闘賞	山口県立宇部西高校	池田雄樹 三原真子
日本料理	敢闘賞	山口県中村女子高校	國政康恵

表2 入賞者一覧

出場した工業高校生のコメント

○とび職種：埼玉県立大宮工業高校 松村明信選手

自分は技能五輪に向けて、8月から練習をしてきました。最初は一人で作れると思いませんでしたが、鳶工業会の人たちや先生方からいろいろ教えてもらい、最後はなんとか時間内で作れるようになりました。技能五輪の本番において一応時間内で課題を作ることができましたが、入賞出来ず残念でした。今回の経験を生かしこれからも頑張りたいと思います。

○とび職種の魅力：埼玉県立大宮工業高校 嶋田祐太選手

高校生で技能五輪全国大会に参加できて、とてもよい経験になりました。これからも技能五輪に埼玉代表として出場できればいいなと思っています。

\*とび職種の魅力：鳶は、土木や建築の現場では、花形職種の一つである。チームを組んで行う作業が多く、仲間同士のチームワークが重要なポイント。「頑張れば頑張った分だけ、技術

もついてくるし、鳶の仕事はきりがなくて、将来的には独立して事業主・社長として仕事を続けていくこともできる。」というやりがいや鳶ファッションのカッコ良さに憧れる若者も多い。ただ、屋外での仕事であるために体力が求められる、危険な作業も多いので注意力も必要。鳶の仕事は広範囲だが、高所作業に耐えられる人は建築鳶、組立鳶、鉄骨鳶などに、機械に強い人は機械鳶というように、適性に応じた専門の選択が可能。

○建築大工職種：群馬県立前橋工業高校 猪俣雄輔選手

作品としては納得のいくものではありませんでしたが、高校生として2度目の挑戦で銅賞になれたことには満足しています。今後は技能面だけでなく、人間的にも成長できるように頑張っていきたいと思っています。

\*建築大工職の魅力：建築大工職は、ものづくりの楽しさが如実に実感できる職種のひとつ。それは、主に木造住宅の建築という仕事から、



真剣に競技に臨む選手



組立作業をする猪俣選手



表彰台に立つ猪俣選手

自分の技術や技能のひとつひとつの積み重ねによって、着実に家屋が仕上がっていく過程を直に確認できるからである。そして、その仕上がる過程を誰よりも楽しみにしている人がいる。それは、人生で最も高価な「家」という買い物をした施主のお客様。完成したときの感動を共に分かち合う喜び。まさに、自らが日頃の現場で鍛えた技術・技能が報われる瞬間である。

#### 4. おわりに

工業高校生を対象としたものづくりに関する競技会は、技能五輪の他に、「若年者ものづくり競技大会」、「高校生ものづくりコンテスト」等がある。特に、「若年者ものづくり競技大会」は、今年5回目を迎え、工業高校生の活躍が大変目立った。工業高校生は、14職種中メカトロニクス職種を始め、旋盤、電子回路組立、電気工事、自動車整備、情報技術、ロボットソフト組込職種の7種目で優勝した。

このように、工業高校生のものづくりに対する思いは大変熱いものがある。専門科目を学習しながら、ものづくりに打ち込む生徒が多くなってきた。その背景としては、(社)全国工業高等学校長協会のジュニアマイスター顕彰制度や高校生ものづくりコンテストの積極的な取組を始め、文部科学省が実施した「目指せスペシャリスト」、「ものづくり日本大賞」などの事業が大きく影響しているのではないかと思う。

若者の理工系離れや製造業離れ、ものづくり



メカトロニクス職種競技



ものづくり体験に取り組む小学生



ものづくり体験で制作された作品

技術・技能の継承が危ぶまれているが、今大会を見る限り、わが国のものづくりに対する将来に明るい展望を与えるものと確信できた。

〈資料・参考文献〉

- 1) 五能五輪

<http://ginou-kanagawa.com/>

[http://www.javada.or.jp/jigyou/gino/zenkoku/zen\\_taikai\\_ichiran.html](http://www.javada.or.jp/jigyou/gino/zenkoku/zen_taikai_ichiran.html)

- 2) 若年者ものづくり競技大会

[http://www.javada.or.jp/jyakunen20/05\\_taikai.html](http://www.javada.or.jp/jyakunen20/05_taikai.html)